
ずっと、ずっと・・・

ふいゆ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ずっと、ずっと・・・

【Nコード】

N6751B

【作者名】

ふいゆ

【あらすじ】

結衣と雅が初めてあった日・・・その日から2人の心は動き出した！！！！

黙って空を見上げた。

涙があふれそうになった。

泣いてはいけない・・・。

なぜなら、

これ以上あなたに迷惑をかけたくないから。

初めてあなたに会ったのは・・・私がクラスの中でいじめに遭ってたときだった。

帰り道、一人で泣いていたとき、突然あなたは私の前に現れてくれた。

私はびっくりした。その時まで私と帰り道が同じ人なんて・・・いないと思ってた。

「こっち帰り道なんだ。」

ただ、慰めるわけでもない台詞。

「じゃあ、一緒に帰ろうよ。」

・・・へ？

「同じクラスの元木さん・・・でしょ？」

向こう側からどんどん話しかけてきて・・・私はどう返していいのかわからなかった。

ただ、

こんな私でも話しかけてくれる人がいる、そう思ったら涙があふれてきた。

あなたはものすごい困ってたね。

そんなあなたを見て、私はつい笑ってしまった。

「・・・元木さんって・・・忙しい人なんだね！」

「・・・そう？」

初めての会話。でも、ずっと前から知ってそうな感じだった。

その日から、私の生活は変わった。

虐められても、言い返す勇気が出てきた。たとえ負けてもあなたが慰めてくれた。

嬉しかった。

でも、時は無常にも私達を離れてく。

中学に上がって、あなたと同じクラスになった。私は嬉しかったけど、あなたはまるで迷惑みたいに私を拒絶するようになった。

・・・どうして？

なにか嫌われるようなことを・・・私はした？

知りたい・・・

でも、・・・怖い！！

そんなことを考えながら私は帰路についていた。

「・・・元木。」

あの日から、お互いは名前で呼んでいた。なのに

「どうして苗字で呼ぶの？」

「・・・ごめん。」

「どうして誤るの？」

「・・・ごめん。」

いつもより暗いあなた。

なんか・・・

「嫌だ・・・よ。」

泣いた。

「そ．．．んな．．．雅．．．見たくな．．．い」

言葉が途切れ途切れになる。

「．．．．．ぷっ」

「．．．．．え？」

「あははははははははあ!!!!!!!!!!」

突然壊れたかのように笑い出すあなた。

「壊れた？」

「ごめんごめん、あまりにも結衣が面白すぎて」

「．．．．．失礼な

「ここから、まじめな話。」

あなたの、真剣な眼差し。

こくんっ

首を縦におもいつきり振った。

「俺．．．．．結衣が．．．．．s．．．き」

「．．．．．は？」

「だーからあ!!!!!!」

あなたは私を引っ張って耳元でそっと呟いた。

結衣が

好き。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6751b/>

ずっと、ずっと・・・

2011年1月16日01時34分発行